

平成21年第5回沖縄県議会

(9月定例会)

知事提出議案説明要旨

平成21年9月18日提出

沖 縄 県

平成21年第5回沖縄県議会定例会の開会に当たり、提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

今回提出しました議案は、予算議案3件、条例議案11件、議決議案6件、同意議案1件、承認議案1件、認定議案23件の合計45件であります。

それでは、まず甲第1号議案から甲第3号議案までの予算議案について、御説明申し上げます。

甲第1号議案「平成21年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）」は、当初予算成立後の事情変更により緊急に対応を要する経費のほか、現下の社会経済情勢を踏まえ、国の「経済危機対策」に対応し、既決予算に加えて必要となる景気対策などの経費について253億1,591万5千円を計上しており、これを既決予算額6,274億8,910万3千円に加えた改予算額は、6,528億501万8千円となります。

歳出の主な項目について御説明申し上げますと、投資的経費は73億3,209万円で、そのうち、普通建設補助事業は県立芸術大学施設整備事業や沖縄IT津梁パークBPO等立地促進センター整備事業などにより48億3,579万8千円、普通建設単独事業は、安心こども基金の活用による保育所の整備などにより24億9,629万2千円となっております。

その他の経費は、178億6,197万8千円となっており、そのうち、防災情報システムの更新事業などにより物件費が5億7,082万円、生活福祉資金貸付事業費などにより補助費等が35億8,549万円、介護職員処遇改善等臨時特例基金等への積立てにより、積立金が128億8,931万2千円などとなっております。

なお、今回の補正予算の財源は、

国庫支出金 198億7,789万8千円

繰入金 36億6,473万7千円

繰越金 9億4,893万2千円

等となっております。

甲第2号議案「平成21年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号）」は、新港地区東ふ頭の上屋整備等のための所要額を計上しております。

甲第3号議案「平成21年度沖縄県駐車場事業特別会計補正予算（第1号）」は、県民広場地地下駐車場の電気・機械設備の更新のための所要額を計上しております。

次に、乙第1号議案から乙第11号議案までの条例議案について、御説明申し上げます。

乙第1号議案「沖縄県高校生修学支援基金条例」は、経済的理由により修学が困難な高等学校等の生徒を支援するため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第2号議案「沖縄県行政機関設置条例の一部を改正する条例」は、沖縄県中部農林土木事務所、沖縄県中部農業改良普及センター及び沖縄県中部土木事務所の位置を改めるため、条例を改正するものであります。

乙第3号議案「沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例」は、土壤汚染対策法の一部が改正されたことに伴い、汚染土壌処理業許可申請手数料の徴収根拠を定めるため、条例を改正するものであります。

乙第4号議案「沖縄県地球温暖化対策等臨時特例基金条例」は、地球温暖化対策並びに廃棄物及び海岸漂着物等の対策を推進するため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第5号議案「沖縄県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例」は、地震又は火災が発生した場合に社会福祉施設等に入所する者の安全を確保するため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第6号議案「沖縄県介護基盤緊急整備等臨時特例基金条例」は、公的介護施設等の整備及び老人短期入所施設等にスプリンクラー設備の設置を促進するため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第7号議案「沖縄県介護職員処遇改善等臨時特例基金条例」は、介護職員の処遇の改善等を図るため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第8号議案「沖縄県安心こども基金条例の一部を改正する条例」は、子どもを安心して育てることができる体制を整備するための事業を実施するため、基金の設置期間を延長する必要があることから、条例を改正するものであります。

乙第9号議案「沖縄県自殺対策緊急強化基金条例」は、県内における自殺対策を緊急に強化するため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第10号議案「沖縄県森林保全及び木材利用促進特例基金条例」は、森林の保全及び森林資源の利用による林業、木材産業等の活性化を図るため、実施する事業の費用の財源となる基金を設置するものであります。

乙第11号議案「沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例」は、銃砲刀剣類所持等取締法の一部が改正されたことに伴い、認知機能検査手数料、技能講習受講手数料等の徴収根拠を定めるとともに、猟銃又は空気銃の所持許可併記申請手数料等の額を改めるため、条例を改正するものであります。

次に、乙第12号議案から乙第17号議案までの議決議案について、御説明申し上げます。

乙第12号議案は、宮古空港に配備する空港用化学消防車の取得について、議決を求めるものであります。

乙第13号議案は、沖縄県警察緊急配備支援システム路上装置として配備する財産の取得について、議決を求めるものであります。

乙第14号議案は、県営住宅の家賃を長期にわたって滞納している入居者等に対し、建物明渡請求等の訴えを提起することについて、議決を求めるものであります。

乙第15号議案は、病畜肉の流通事故について和解をし、損害賠償額を定めることについて、議決を求めるものであります。

乙第16号議案は、県立病院で発生した医療事故に係る損害賠償額を定めることについて、議決を求めるものであります。

乙第17号議案は、中城湾南部流域下水道事業の全体計画の見直しにより、関係市町村の建設負担金の負担率を変更するため、議決を求めるものであります。

次に、乙第18号議案の同意議案について御説明申し上げます。

乙第18号議案「沖縄県収用委員会予備委員の任命について」は、収用委員会予備委員2人が任期満了することに伴い、その後任を任命するため、議会の同意を求めるものであります。

次に、乙第19号議案の承認議案について御説明申し上げます。

乙第19号議案「専決処分の承認について」は、沖縄県において、7月下旬から新型インフルエンザ感染者が急増したことから、抗インフルエンザウイルス薬の取得を、専決処分により行ったため、議会の承認を求めるものであります。

最後に、認定第1号から認定第23号までの議案について、一括して御説明申し上げます。

これらの議案は、いずれも地方自治法及び地方公営企業法の規定に基づき、平成20年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算について、議会の認定に付するものであります。

以上、今回提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

慎重なる御審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。